

七飯町地域公共交通活性化協議会 第3回会議について

開催日	平成20年10月17日(金)
開催場所	七飯町文化センター1階 スターホール
協議事項	<ol style="list-style-type: none"><li>1 七飯町地域公共交通活性化協議会の規約の改正について</li><li>2 今までの経過について</li><li>3 七飯町地域公共交通総合連携計画策定調査の進め方</li><li>4 平成20年度アンケート調査の実施について(コミュニティバス等導入に関するアンケート調査)</li><li>5 平成20年度アンケート調査の調査票について(コミュニティバス等導入に関するアンケート調査票)</li><li>6 深夜乗合タクシーの運行について</li></ol>
協議結果	協議事項は全て承認されました。

## 七飯町地域公共交通活性化協議会 第3回会議概要

〔委員〕

計画策定調査の進め方の中で、町内のスクールバスや他の民営バスについては調査を行わないのですか。

〔事務局〕

スクールバスについては、運行状況やコミュニティバスとして有効活用できるかどうかという観点から、広く調査したいと考えています。民営バスの運行状況については、医療福祉機関における現状がどのような状況であるかを調査したいと考えています。

〔委員〕

アンケート調査票に、(1)「普段利用している交通手段に をつけ、その満足度について5段階評価の中から当てはまるものに をつけてください。」、(2)「(1)の質問において、ひとつでも“やや不満”もしくは“大変不満”を選んだ方は、その理由として、以下の ~ の中から当てはまるもの全てに をつけてください。」とあるが、“やや不満”もしくは“大変不満”のほかに、“大変満足”、“やや満足”、“普通”を加えた方が良いのではないか。

また、(5)「コミュニティバス等を走らせるなら、どのような交通サービスを希望しますか？」とあり、選択肢の に、「 地区内に限定し自宅付近や駅、バス停などを循環運行する交通サービス」とあるが、「地区内」とは、どこを指しているか。

さらに、補助金と目的税について十分な説明をしてほしい。

〔事務局〕

アンケート調査票にある“やや不満”、“大変不満”のほかに、“大変満足”、“やや満足”、“普通”を加えて対応したい。

また、「 地区内に限定し自宅付近や駅、バス停などを循環運行する交通サービス」とあるが、地区内を具体的に、大川、大中山、本町、鳴川、藤城、峠下、大沼地区に分ける等、分かりやすくするよう整理したい。

補助金と目的税の違いが分かりにくいという指摘については、補助金とは現在の財政から支出できるお金、目的税とはコミュニティバスを利用する目的を限定して支払うお金ですが、難しい面もありますので、ご指摘を受けた点を踏まえ、記載に工夫の余地があるか、もう一度、検討させていただきたい。

また、アンケートの実施前に各町内会に直接説明して、理解をいただく予定である

ので、ご承知おきいただきたい。

〔委員〕

アンケート調査票に「七飯町地域公共交通活性化協議会」とありますが、この「七飯町地域公共交通活性化協議会」について、町議会に対して説明したと思いますが、町民に対して説明しましたか。地域公共交通活性化協議会に移行した経緯を広く町民に説明していただきたい。

また、コミュニティバスの導入によって地域がどう変わっていくのかといった、いわゆる大義名分を見せてほしい。町議会の承認を受けなければ、コミュニティバスを導入できないのだということをしっかりと認識してほしい。

〔事務局〕

コミュニティバス導入検討委員会から地域公共交通活性化協議会へ移行した経緯については、町民の皆様に町公式ホームページ等で、お知らせしたい(平成20年2月7日の会議で移行が決定)。今日の七飯町地域公共交通活性化協議会の内容についても、議事録にまとめ、公表したい。

〔委員〕

アンケート調査票に、(6) - 2「目的税として町民が負担し、運行費用を確保するとしたら年間あたりいくらなら負担できますか？」とありますが、それでは、経費はいくらかかるのですか。経費について、できる限り、明らかにしてほしい。

〔事務局〕

どのくらい経費がかかるのかという点については、どの路線をバスが走るのか、何人の乗客がいるのか、どのくらいの間隔でバスが走るのか等が決定しないと、費用は確定できません。

この質問は、コミュニティバスを走らせるとしたら、町全体でどのくらいならば、負担を共有していただけるのかということ把握したいという趣旨です。

〔委員〕

今回のアンケートでは、コミュニティバスを導入するのか、導入しないのかについて調査することが目的ですが、コミュニティバスを導入した方が良いのか、導入しない方が良いのか、導入するとしても時期が早すぎるのかを判断するため、町内会の協力により、十分な調査票を回収し、分析してほしい。

〔委員〕

アンケートは世帯主だけですか、それとも、家族も含めるのですか。

〔事務局〕

アンケート調査については、世帯主かその配偶者を考えています。

〔委員〕

家族全員を対象にアンケート調査を行わないと結果が出せないと考えます。地域公共交通活性化協議会については、1年ごとに評価制度があり、きちんと行っていないと、補助金を含めて削減される可能性があります。ですから、皆様の活発な議論で良い方向へ持っていければ良いと考えています。全国的にいろいろやっていますが、上手くいくようによろしく願います。